



2024年6月28日

各位

会社名 株式会社ティーケーピー
(コード番号：3479 東証グロース)
代表者名 代表取締役社長 河野 貴輝
問合せ先 取締役CFO 中村 幸司
(TEL. 03-5227-7321)

シンジケート方式によるソーシャルローン契約締結に関するお知らせ

株式会社ティーケーピー(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：河野 貴輝、以下当社)は、株式会社みずほ銀行(本社：東京都千代田区、頭取：加藤 勝彦)をアレンジャーとする地域活性化・地方創生に資する事業向けのシンジケーション方式によるソーシャルローン契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本契約締結の目的と背景

当社は、大分県別府市のPark-PFI^{*1}事業である上人ヶ浜公園整備運営事業をはじめとした地方創生の取り組みを実施しております。本事業の運営にあたり資金調達を実行するため、本契約を締結いたしました。なお、ソーシャルローンとは、その調達資金を「社会的課題を解決する事業」に充当することを目的としたローンであり、当社はこの度、ソーシャルローン原則^{*2}等に基づき「ソーシャルローン・フレームワーク」を策定、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターから評価を得ております。

当社は今後も、各機関と緊密な連携を図り、本事業の推進と地域のにぎわいの創出に向け邁進してまいります。

2. 本契約の概要

(1)融資形態	コミットメント期間付タームローン
(2)契約金額	1,350百万円
(3)契約締結日	2024年6月28日
(4)コミットメント期間	2024年6月28日から2025年3月31日
(5)満期日	2033年9月30日

	(2043年3月31日までの期間延長オプション付)
(6)返済方法	元金均等返済
(7)資金使途	上人ヶ浜公園整備運営事業にかかる設備資金
(8)アレンジャー	株式会社みずほ銀行
(9)参加金融機関	株式会社みずほ銀行 株式会社大分銀行 大分県信用組合
(10)第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター (R&I)

3. 外部評価（セカンドオピニオン）

前述の通り、本契約に向けて、当社はソーシャルローン・フレームワークを策定しました。当該フレームワークに対しては、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）、アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（APLMA）及びローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）が定める「ソーシャルローン原則」への適合性に関するセカンドオピニオンを取得しております。

本フレームワークに対する適合性評価については、株式会社格付投資情報センター（R&I）のホームページをご参照ください。<https://www.r-i.co.jp/rating/index.html>

4. 業績に与える影響について

現時点におきまして、当該借入が今期の連結業績に与える影響は軽微です。

注：

※1 Park-PFI（公募設置管理制度）：

平成29年の都市公園法改正により創設された、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。（出所：別府市「上人ヶ浜公園整備運営事業公募設置等指針」）

PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）：

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法（出所：内閣府ホームページ）

※2 ソーシャルローン原則：

英 Loan Market Association（LMA）、香港に本部を置くアジア太平洋地域業界団体 Asia

Pacific Loan Market Association (APLMA)、米 Loan Syndications and Trading Association (LSTA)が、2021年4月発行した社会プロジェクトに用途を限定する融資の国際ガイドライン。

以 上